

プレスリリース

2010/6/18

重水素ランプ、特殊コーティングで長寿命化を可能に ～新シリーズを市場投入～

ヘレウス・ノーブルライト社(本社ドイツ、ハーナウ市、代表取締役社長 ライナー・キュヒラー)は、このほど長寿命化特殊コーティングを施した重水素ランプ「ELP シリーズ」(以下、本製品)を開発しました。ヘレウス株式会社(以下、当社。東京都千代田区二番町 5-1、代表取締役社長 土屋淳)は、今後、本製品を日本国内において新たに販売することをお知らせいたします。

当社の重水素ランプは、分析機器用に開発され、175～400nm を出力します。本製品は、ノイズの要因となるオゾンの発生源である真空紫外光(VUV)を著しく遮断します。従来の技術では、このオゾン対策として窓材に UV ガラスなどを利用しておりましたが、200～240nm 領域も減衰してしまう問題がありました。本製品では、特殊コーティングを施した合成・熔融石英の窓材を使用することにより飛躍的な改善を図りました。当社の独自による製品比較において、210nm 基準で 50%の光量が向上し、従来からの高安定性(ノイズレベル)も維持しております。

ELP コーティングのもう一つの特長は、VUV およびプラズマ活性化した不純物から石英ガラスの劣化を防ぐことにあります。これによりランプ輝度を保つことができ、ランプの寿命を延ばすことができます。

分析市場からの重水素ランプへの要望は、高輝度、高安定性、長寿命、VUV などと多様化しています。当社は、この ELP シリーズを分析機器メーカー向けに第 3 四半期からサンプル出荷を予定しております。また多くのシリーズを揃えて、きめ細かいサービスとともにマーケットのニーズに応じて参ります。

【本製品の主な用途】

- 高速液体クロマトグラフ
- 紫外-可視分光光度計
- 薄層クロマトグラフ
- 膜厚計
- キャピラリー電気泳動 など

ヘレウス・ノーブルライト社

ドイツ、ハーナウ市に本社を置き、米国、英国、フランス、中国、オーストラリアおよびプエルトリコに子会社を有する特殊光源メーカーです。2009年には、年間売上約7,160万ユーロを計上し、総従業員は707人を有します。当社の赤外線ヒーターおよび紫外線ランプなどの製品は、工業用製品、環境保護、医療や美容、研究開発や分析実験室などのアプリケーションで幅広く使用されています。

ヘレウス・ホールディング社

(日本法人：ヘレウス株式会社 www.heraeus.co.jp)

ドイツ、ハーナウ市を拠点とするヘレウス・ホールディング社は、150年以上の歴史を有するグローバルリーディングカンパニーの1社です。高温技術を駆使した貴金属の素材、工業用センサー、生体材料、医療用品、デンタルケア製品、石英ガラス、そして特殊光源をお客様に提供しています。世界に110以上の子会社と関連会社、12,300人以上の従業員数を有します。2009年には、製品売上高約26億ユーロ、貴金属による売上を約136億ユーロ計上しています。詳しくは当社のホームページ www.heraeus.com をご覧ください。

【参考資料】



重水素ランプ

本製品に関するお問い合わせ先

ヘレウス株式会社

コーポレートコミュニケーションズ

〒102-0084

東京都千代田区二番町 5-1 住友不動産麹町ビル 7 階

電話番号：03-5215-3922 ファックス番号：03-5215-3910

Email: info.hkk@heraeus.com / URL: <http://www.heraeus.co.jp>